

性暴力被害者のための多職種連携研修会

SNSによる性被害 知らないままでは守れない

近年、性犯罪・性暴力被害者の低年齢化が指摘されており、なかでもインターネットを介して事件に巻き込まれる事例が目立っています。そのため、県では本年4月より若年者がアクセスしやすいSNS相談（LINE相談）をスタートし、その広報活動の一環として研修会を行います。子どもに関わるさまざまな立場の大人が、性暴力被害の現状について学び、相談された際に適切に対応が出来るよう、ロールプレイなど実践に即した内容としました。ぜひご参加ください。

日時 9月26日(土) 14:00-15:30**場所**

豊岡市民プラザ 市民活動室CD
兵庫県豊岡市大手町4-5 アイティ7F

内容

- ・子どもたちをとりまく性の現状
- ・グルーミングってなに？
- ・性的画像を送ってしまったら
- ・性被害を相談されたとき

対象

子どもに関わる大人 50名(先着順)
(教職員、医療職者、児童デイケアスタッフ、保護者など)

研修ファシリテーター

NPO法人 性暴力被害者支援センター・ひょうご



JR豊岡駅より通路直結
アイティ内7F 豊岡市民プラザ



ホームページからの情報発信とLINEを利用した相談(兵庫県委託事業)もおこなっています

ホームページ

NPO法人 性暴力被害者支援センター・ひょうご

<https://1kobe.jimdofree.com/>

**LINE公式アカウント**

<https://lin.ee/nKcw39k>

対応時間: 16:00~20:00

開設日はホームページをご確認ください



お申し込み方法はチラシ裏面をご覧ください

締切 9/18(金)

お申し込み方法

定員50名(先着順) 締め切り9月18日(金)

①Googleフォームからのお申し込み



下記のURLよりお申し込みください。
左記のQRコードからもお申し込みいただけます。
URL: <https://forms.gle/h61ZU7eTvy8Y2yzQ9>

②FAXでのお申し込み

下記の必要事項をご記入の上、この用紙をFAX番号06-6480-1140に送信ください。

ご芳名

お電話番号

メールアドレス

ご所属

あてはまるところに○をつけてください。

医療職(医師・看護師・助産師・ソーシャルワーカー) その他 ()

せいぼうりょく

性暴力ってなに？



・自分が望まないことや、自分の気持ちと合っていないこと…

・いやと言いにくく仕方なく応じたこと、思ってもなかったこと…

対等な関係でなく、本当の同意がない、すべての性的な行為は、性暴力です。

相手が知っている人でも、知らない人でも、誰であっても

責任は、性暴力をふるった側にあります。

あなたは、かけがえのない大切な存在です。

性暴力は、からだところを傷つけ、生活に大きな影響を与えます。

だから…

「生活」の安全を確保すること、「からだ」「こころ」の手あてが大事です。

性暴力は、周りの人にも大きな影響を与えます。周りの人のケアも大切です。

※NPO法人性暴力被害者支援センター・ひょうごのリーフレットより

NPO法人性暴力被害者支援センター・ひょうごでは、学校や医療機関、行政の相談窓口からの性暴力被害に関する「こんなときどうしたらいいの」にも対応しております。

ホットライン：06-6480-1155 (月～金 13:00-16:30)